

息の合った音色が観客を魅了

第1回にかほ市吹奏楽祭

4月16日、金浦体育館を会場に、第1回にかほ市吹奏楽祭が行われました。

約300人の観客が集まった音楽祭には、市内の各校吹奏楽部や一般オーケストラが出演。年度始めということもあり、新メンバーでは初めての演奏会となりましたが、日ごろの練習した成果を十分に発揮し、息の合った美しい演奏を披露しました。



28,000本の花苗を植栽

象潟ロード・グリーン・サポーター

3月下旬から4月上旬にかけ、象潟地域の国道沿いがきれいな花苗で彩られました。

これは、国道に面した事業所を中心に組織する『象潟ロード・グリーン・サポーター』が国道沿線の美化活動として、2年前から行っているものです。

ことしは、パンジーの苗「28,000本」を植栽。道行く人の目を楽しませてくれています。



生のワカメって大きい～

金浦漁港でワカメの収穫体験

4月11日、金浦漁港で地域の子どもたちを対象にしたワカメの刈り取り体験が行われました。

刈り取りに参加したのは、勢至保育園の年長園児と金浦小4年生、金浦中1年生です。

昨年11月、ワカメの種苗がまかれた約150mのロープには、2mを超えるほどに成長したワカメがびっしり。「わあ、大きいなあ」という歓声がわき上がるなか、はさみなどでワカメを刈り取り、準備していた袋いっぱい詰めていました。



このワカメの刈り取り体験は、県水産振興センターと地域の漁業者で組織する金浦養殖研究会が毎年実施しているもので、ことしで6回目の開催となりました。



市内小学校が活躍

第9回本荘由利地区小学生春季バレーボール大会兼両羽大会予選
(4月8日・9日/由利体育館ほか)

- ◇1部 ①象潟 ②小出院内
- ◇2部 ①平沢 ③上浜
- ◇3部 ①金浦 ③上郷

満開の桜を願って植樹

象潟小で「合併記念植樹」



4月10日、象潟小学校で「合併記念植樹」がありました。2年～6年生の各クラス代表やPTA、森林組合職員など総勢50名が晴天の中、グラウンド周りにソメイヨシノを植樹しました。生徒たちは、スコップの使い方などに悪戦苦闘していましたが、植えた桜が満開になることを願いながら、参加した全員が協力して植樹をしました。



自然と漁業に関わりをもってもらおうと4月10日には上浜小の全校児童が川袋川で、4月14日には象潟小3年生が象潟川、上郷小2年生が奈曾川にそれぞれサケの稚魚を放流しました。今回放流したサケの稚魚は、各小学校併せて約10万匹。昨秋そ上したサケの卵からふ化した稚魚をバケツに数十匹づつもらい、児童らが「大きくなって元気に戻ってきてね」と放流。ふるさとの川へ帰ってくることを楽しみにしているよ。



故竹島

宏さん(象潟)に

旭日単光章

昭和43年3月に象潟町議会議員に初当選以来、4期13年の永きにわたり在職し、この間、議長等要職を歴任。象潟町政発展のため多大な貢献をし、地方自治の発展に尽力した功績が評価され、旭日単光章が授与されました。

大きくなって帰っておいで

市内小学校児童がサケの稚魚を放流



上浜小学校